

平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年11月4日

上場会社名 株式会社秋川牧園 上場取引所 東
 コード番号 1380 URL http://www.akikawabokuen.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 秋川 正
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 原田 良人 TEL 083-929-0630
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	2,573	6.6	69	—	73	—	50	—
28年3月期第2四半期	2,414	7.3	△16	—	△18	—	△30	—

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 50百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 △28百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	12.01	—
28年3月期第2四半期	△7.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	4,102	1,435	35.0	344.20
28年3月期	4,170	1,402	33.6	336.13

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 1,435百万円 28年3月期 1,402百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,450	4.2	130	47.3	130	49.3	70	30.9	16.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、本日（平成28年11月4日）公表いたしました「平成29年3月期 第2四半期（累計）業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	4,179,000株	28年3月期	4,179,000株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	7,510株	28年3月期	7,510株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	4,171,490株	28年3月期2Q	4,171,490株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成28年4月1日～平成28年9月30日)におけるわが国の経済は、雇用や所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調は維持されているものの、円高の進行や新興国経済の減速傾向などから、企業の生産抑制や個人消費の鈍化傾向が見られ、先行きの不透明感が一段と強まる中で推移いたしました。

食品業界におきましては、原材料価格の高止まりなど依然として厳しい環境にあります。高齡化が進む中での健康意識の高まりもあり、消費者の食の安心・安全に対する関心は年々高くなっております。

このような状況の中、当社の主たる販売先である産直型の生活協同組合及び宅配会社に対する主力の鶏肉及び冷凍加工食品の販売は堅調に推移し、また、昨年12月から本格的にスタートした通販事業を行う会社向けの販売効果から、売上高は増加いたしました。利益面につきましては、販売費及び一般管理費の増加がありましたが、売上高の増加や冷凍食品工場の生産性向上、飼料原料価格の値下がり等により増益となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、25億73百万円(前年同期比6.6%増)、営業利益は69百万円(前年同期は16百万円の損失)、経常利益は73百万円(前年同期は18百万円の損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は50百万円(前年同期は30百万円の損失)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(生産卸売事業)

主に産直型の生活協同組合及び宅配会社へ販売している鶏肉、冷凍加工食品、鶏卵、牛乳等で構成される生産卸売事業につきましては、主力の鶏肉及び冷凍加工食品を中心に販売が前年同期を上回ったため、売上高は増加いたしました。利益面につきましては、売上高の増加や、冷凍食品工場の生産性向上、飼料原料価格の値下がり等により増益となりました。

この結果、生産卸売事業の売上高は、20億30百万円(前年同期比1.7%増)、営業利益は2億13百万円(前年同期比85.8%増)となりました。

(直販事業)

当社の食品を中心に会員宅に商品をお届けする直販事業につきましては、全国向けの宅配の会員数が首都圏を中心に伸長したことや、昨年12月から本格的にスタートした通販事業を行う会社向けの販売効果により売上高は増加いたしました。利益面につきましては、上記の売上高の増加がありましたが、運賃や会員募集費等の販売費及び一般管理費の増加により、前年並みとなりました。

この結果、直販事業の売上高は、5億42百万円(前年同期比29.9%増)、営業利益は3百万円(前年同期比8.3%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ、68百万円減少し、41億2百万円となりました。これは主に、現金及び預金が2億30百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ1億2百万円減少し、26億66百万円となりました。これは主に長期借入金1億12百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ33百万円増加し、14億35百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、売上高は当初の予想どおりに推移する見込みであります。

利益面につきましては、連結・個別ともに冷凍食品工場の生産性向上の効果と、飼料原料価格が想定を下回ったこと等により当初予想を上回る見込みであります。

詳細につきましては、本日(平成28年11月4日)公表いたしました「平成29年3月期 第2四半期(累計)業績予想と実績との差異、通期業績予想の修正及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は、軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	838,679	607,908
受取手形及び売掛金	598,539	607,483
有価証券	20,482	—
商品及び製品	124,583	146,296
仕掛品	181,112	189,436
原材料及び貯蔵品	67,269	68,277
繰延税金資産	29,120	21,025
未収入金	92,852	132,589
その他	19,406	20,305
貸倒引当金	△2,365	△2,235
流動資産合計	1,969,682	1,791,087
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	703,146	738,056
機械装置及び運搬具(純額)	325,705	376,244
土地	901,743	904,510
建設仮勘定	36,767	32,322
その他(純額)	85,907	100,648
有形固定資産合計	2,053,270	2,151,782
無形固定資産		
のれん	34,355	32,531
その他	25,809	28,199
無形固定資産合計	60,164	60,730
投資その他の資産	87,642	98,506
固定資産合計	2,201,077	2,311,018
資産合計	4,170,760	4,102,105
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	380,077	405,416
短期借入金	946,879	958,522
リース債務	12,388	11,143
未払法人税等	32,614	30,278
賞与引当金	33,060	35,366
その他	278,846	244,911
流動負債合計	1,683,867	1,685,638
固定負債		
長期借入金	773,051	660,447
リース債務	13,743	21,989

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
繰延税金負債	20,899	14,699
退職給付に係る負債	228,915	233,240
役員退職慰労引当金	48,119	50,152
固定負債合計	1,084,729	980,529
負債合計	2,768,596	2,666,168
純資産の部		
株主資本		
資本金	714,150	714,150
資本剰余金	553,441	553,441
利益剰余金	127,306	160,711
自己株式	△4,381	△4,381
株主資本合計	1,390,516	1,423,920
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,647	11,908
その他の包括利益累計額合計	11,647	11,908
非支配株主持分	—	108
純資産合計	1,402,163	1,435,937
負債純資産合計	4,170,760	4,102,105

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	2,414,231	2,573,302
売上原価	1,899,434	1,900,037
売上総利益	514,797	673,264
販売費及び一般管理費	531,555	603,326
営業利益又は営業損失(△)	△16,758	69,938
営業外収益		
受取利息	203	127
受取配当金	798	838
補填金収入	2,044	1,899
補助金収入	1,486	2,704
その他	1,913	4,679
営業外収益合計	6,446	10,249
営業外費用		
支払利息	7,803	6,275
その他	50	88
営業外費用合計	7,853	6,363
経常利益又は経常損失(△)	△18,164	73,823
特別利益		
固定資産売却益	687	2,100
補助金収入	—	11,000
特別利益合計	687	13,100
特別損失		
固定資産売却損	1,045	230
固定資産除却損	163	953
固定資産圧縮損	—	11,000
特別損失合計	1,209	12,184
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△18,686	74,739
法人税、住民税及び事業税	11,129	23,878
法人税等調整額	1,021	662
法人税等合計	12,150	24,541
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△30,837	50,198
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△35	108
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△30,801	50,090

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△30,837	50,198
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,199	261
その他の包括利益合計	2,199	261
四半期包括利益	△28,637	50,460
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△28,601	50,351
非支配株主に係る四半期包括利益	△35	108

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△18,686	74,739
減価償却費	141,132	148,353
のれん償却額	1,824	1,824
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△304	△139
賞与引当金の増減額(△は減少)	22,338	2,305
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	12,086	4,325
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2,205	2,033
受取利息及び受取配当金	△1,002	△966
支払利息	7,803	6,275
有形固定資産売却損益(△は益)	358	△1,869
有形固定資産除却損	163	953
売上債権の増減額(△は増加)	19,779	△8,943
たな卸資産の増減額(△は増加)	△8,136	△30,894
未収入金の増減額(△は増加)	△490	△39,736
仕入債務の増減額(△は減少)	42,915	25,338
補助金収入	—	△11,000
固定資産圧縮損	—	11,000
その他	△42,814	△40,424
小計	179,173	143,174
利息及び配当金の受取額	1,002	966
利息の支払額	△7,809	△6,284
補助金の受取額	—	11,000
法人税等の支払額	△18,065	△28,631
営業活動によるキャッシュ・フロー	154,301	120,225
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△144,960	△228,681
有形固定資産の売却による収入	1,579	3,603
投資有価証券の取得による支出	—	△10,127
貸付けによる支出	△3,700	△2,210
貸付金の回収による収入	4,517	6,621
ソフトウェアの取得による支出	△2,337	△6,407
その他	△1,102	△97
投資活動によるキャッシュ・フロー	△146,002	△237,298

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	500,000	—
長期借入金の返済による支出	△371,654	△100,961
配当金の支払額	△12,405	△16,460
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△1,100	—
その他	△11,554	△16,758
財務活動によるキャッシュ・フロー	103,285	△134,179
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	111,584	△251,253
現金及び現金同等物の期首残高	790,344	859,161
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,800	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	904,729	607,908

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	生産卸売	直販	
売上高			
外部顧客への売上高	1,996,328	417,903	2,414,231
セグメント間の内部売上高 又は振替高	127,268	974	128,242
計	2,123,596	418,877	2,542,474
セグメント利益	115,044	4,081	119,126

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	119,126
のれんの償却額	△1,824
全社費用(注)	△134,060
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△16,758

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び品質管理費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	生産卸売	直販	
売上高			
外部顧客への売上高	2,030,450	542,852	2,573,302
セグメント間の内部売上高 又は振替高	159,585	864	160,449
計	2,190,035	543,716	2,733,752
セグメント利益	213,779	3,741	217,521

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	217,521
のれんの償却額	△1,824
全社費用(注)	△145,758
四半期連結損益計算書の営業利益	69,938

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び品質管理費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。